

- ICT教育推進事業…………… 61,153千円
〔タブレット端末の増設、プログラミング教育スーパーバイザーの配置〕
- ・ 那須野が原開拓日本遺産活用推進事業… 1,712千円
〔日本遺産を活用した観光振興、地域活性化を推進〕
- とちぎ国体推進事業…………… 12,385千円
〔令和4（2022）年に栃木県で開催される国民体育大会の準備事業〕



タブレットを活用した授業の様子（高久小学校）

8 “協働・行財政”のまち

- ◎自治会活動支援事業…………… 25,448千円
〔安全安心の地域づくり事業や連絡文書配布事業等に対する補助〕
- ◎国勢調査事業…………… 10,247千円
〔5年に1回実施される大規模統計〕

6 “安全・安心”のまち

- ◎消防施設等整備事業…………… 76,251千円
〔消防団詰所新築工事、消防ポンプ自動車購入〕
- ◎防災行政無線等整備事業…………… 42,638千円
〔防災行政無線屋外拡声子局増設、電話サービス回線増設〕
- ・ 自主防災組織活動支援事業…………… 460千円
〔自主防災組織の結成、資機材購入、防災訓練等の補助〕



はしご車での負傷者救出救助訓練の様子

7 “教育・文化・スポーツ”のまち

- ◎那須高等学校地域連携事業…………… 4,200千円
〔地域と連携し、高校の魅力化を図るコーディネーターを設置〕

那須町の家計簿 ～那須町が月収40万円の家庭だったら～

令和2年度の一般会計予算を家計に置き換えてみました。家庭の家計簿と町の財政では単純に比較できないところもありますが、町の財政内訳の参考としてご覧ください。

【収入】（ ）内は歳入項目

給料 基本給（町税）	144,600円
諸手当（地方交付税、交付金など）	98,900円
小計	243,500円
パート収入（使用料、手数料、諸収入など）	34,800円
給付金（国県補助金）	59,700円
前月からの繰越（繰越金）	28,300円
貯金の取り崩し（繰入金）	8,900円
借入れ（町債）	24,800円

収入合計 400,000円

ミニ財政講座

Q：町の予算はどのようにできるの？

A：予算編成は、前年の10月ごろから始まり、

①予算編成方針の策定→②予算要求→③予算査定→④予算案の調整→⑤議会上程→⑥可決のプロセスを経て成立します。

例年、歳出要求額が歳入を大きく上回るため、事業の必要性や優先順位などを検討しながら予算を配分（予算査定）していきます。

【支出】（ ）内は性質別歳出項目と説明

食費 （人件費：職員の給料、議員の報酬など）	75,100円
生活費 （物件費・補助費等：需用費、委託料、旅費や補助金）	157,100円
医療費 （扶助費：福祉などのために給付するお金）	53,900円
車の修理費 （維持補修費：施設や道路の修繕費）	1,400円
自宅の改修費 （普通建設事業費：道路や施設の建設費）	30,500円
子どもへの仕送り （繰出金・貸付金：他会計などへ支出するお金）	47,200円
ローンの返済 （公債費：借入れたお金の返済）	32,700円
貯金 （積立金：基金へ積み立てるお金）	1,500円
予定外の支出 （予備費：予定外や緊急の場合に使えるお金）	600円

支出合計 400,000円